

たくましく心温かな中洲の子



◆ 令和6年 7月19日(金)
◆ 諏訪市立中洲小学校



明日から夏休み



明日7月20日(土)から8月20日(火)まで、1ヶ月の長い夏休みになります。子どもたちは、わくわくが止まらないでしょう。またとないチャンスなので、普段なかなかできないことを、思い切りやるお休みになるとよいですね。大きなことでなくてもよいのです。家の仕事を家族に代わって毎日やるとか、日頃不思議だなあとと思っていることをとことん調べてみるとか……。ぜひ、一度しかない、今の学年の夏休みを大切に考え、「ああ、よかったな。」と思えるような、夏休みにしましょう。休み明け、思い出話を聞かせてもらえることを、楽しみにしています。



校長講話より



令和6年度の前期がスタートして、4ヶ月が過ぎました。登校日数は73日間ありました。中洲小学校は昨年度、四賀小学校、諏訪南中学校と共に、南部中学校区として、小中一貫教育がスタートしました。南部教育目標「自分と友だちを大切に、夢に向かってあゆむ」をめざして、校舎はそれぞれの場所にありますが、一つの学校になって、小学校6年間、中学校3年間の9年間通しての教育を進めています。先日は、昨年度に引き続き、中学3年生が、ものづくり科の学習として、来年入学する6年生全クラスに、木工おもちゃを製作してくれるために、希望を聞きに学校まで来てくれました。試作品で遊ばせてもらって、一番作ってもらいたいものを注文していました。できあがったら、また交流ができますね。このように一歩ずつ歩んでいます。また、中洲小学校らしさとして、中洲小学校の目標「たくましく 心温かな 中洲の子」を合い言葉に、この目標をめざすことが、南部教育目標を達成することにつながると考え、今年度の行動目標は『自分と友だちのよさを知る～自分もみんなも「幸せ」～』としました。

さあ、近くの友だちと2人組を作りましょう。3人組でもよいですよ。1人になっている人はいませんか。これから1分間時間をとります。その中で友だちのよさを伝えてみましょう。今ペアになった友だちにはどのようなよいところがありますか。どのようなことをがんばっていますか、交代交代で時間の許す限り、伝えてあげましょう。友だちのよさを伝えることはできましたか。もし、今は伝えられなかったとしても必ずあるはずですよ。よく見て、気づいたときに伝えてあげてくださいね。

伝えてもらった人はどんな気持ちだったのでしょうか。「うれしかったですよね。」「自分ってそんなよいところがあるのだ、自分っていいな。」と思って、自分が好きになったのではないのでしょうか。この気持ちが幸せにつながります。幸せとは、「満ち足りていて不満がなく、よりよい状態のこと」をいいます。

校長室に遊びに来た人に、学校生活でどんなことに幸せを感じるか聞いてみました。

「新しい友だちができたとき。わたしは、みんなと友だちになりたいと思っているから、人見知りだよといわれてもあきらめずに、話しかけて、私にはたくさん話してくれたとき、幸せだなあと感じた。」

「つらいことがあったとき、友だちに囲まれて、友だちが自分のために本気で考えてくれた。そんな友だちがありがたくて、安心感と頼もしさで、ああ、幸せだなあと感じた。」

「クラス替えをして、違うクラスになった友だちから、なんだかかわったね。すごくやさしくなった。友だちも言ってくれたよ。と言ってもらったこと。」

みなさんも学校生活で幸せだと感じることをさがしてみてください。自分と友だちのよさを認め合い、自分もみんなも幸せな学校をこれからもめざしていきたいと思っています。

さあ、夏休みです。夏休み明け最初の登校日である8月21日(水)に、全校のみなさんが元気よく登校できるようにお願いします。そこで、次の2つの約束をしてください。



1つ目、自分の命を守る行動をします。交通事故や、海や川での事故、大雨や雷の事故などに巻き込まれないよう、飛び出したり、近づいたりせず、周りをよく見て、考えて行動しましょう。いけないことは絶対にやりません。強い心を持ちましょう。熱中症にならないように水分補給や強い日差しの所に長時間いないなど、暑さへの対策も行ってください。

2つ目、夏休みならではの思い出作りも大切にしましょう。小学生のこの時期ならではの貴重な経験がいろいろあると思います。そんな経験は、皆さんを一回りも二回りも成長させてくれると思います。その中に、自分のよいところもたくさん見つかるはずです。

夏休み明け、日焼けした皆さんの元気な「笑顔」とまた会えることを楽しみにしています。楽しく充実した夏休みを過ごしてください。

高学年保健学習会～ネット、ここが心配～

子どもたちの心と体の健康を見直し今後の生活に役立つ情報をお伝えする「高学年保健学習会」が、4～6年生対象で7月2日(火)に行われました。昨年度に引き続き、セーフティネット総合研究所長の南澤信之先生を講師として、「ネット、ここが心配～インターネットを利用するときの留意点～」というお話しをしていただきました。今の生活に欠かすことのできない便利なネット。しかし、危険なこともいっぱいあります。個人に関する事をネットにあげてしまうと、様々な情報もついていて、どう使われてしまうかわからないので、とても恐ろしいということ、ゲームは感情が一人歩きするもの、年齢制限を守らなければ、健康被害にあってしまうということなど、重く受けとめていきたいと思います。今年も教えていただいた『3つの生活習慣』を意識していきましょう。☆スタート時間を意識した生活習慣を☆読書習慣を!☆顔を見た会話のある生活習慣を



自分の命は自分で守る みんなの命はみんなを守る

以前から見通しが悪く、危険だと心配されていた箇所のことを地域の方に相談しました。するとすぐに、福島地区では、警察と相談して、一旦停止の足形をつけていただきました。また、PTA会長さん、福島と福島新町の支部長さん、学校で福島にある長野銀行に、安全のために何かできることの協力をお願いに行きました。「できることは全て協力させていただきます。」というありがたいお返事をいただきました。その他、これから行われる通学路点検で、さらにできることはないか検討していきたいと思います。



後は、子どもたち自身がもう一度、一旦停止、安全確認の重要性を本気で考え、自分の命を守っていくことです。1年生の下校は7・8月と毎週水曜日・金曜日の2日間が自立下校となります。引き続き、児童の安全確保活動へのご協力をお願いいたします。

今年もきてくれました 諏訪南中3年生「遊べる木工作品」受注交流会



諏訪南中学校3年生が、相手意識に立ったものづくりを学ぶ機会として、また、小学生にとって、中学生を身近に感じる機会として、昨年に引き続き「遊べる木工作品」受注交流会が計画されました。中学校3年生が、もってきてくれた、遊べる木工作品のサンプルで6年生はとことん遊ばせてもらいました。最初は少し緊張している様子でしたが、遊んでいるうちに、距離も近づき、会話も弾むようになりました。最後に、2種類あるうちどちらの木工作品を希望するか、アンケートにより決定して、それを作ってもらうこととしました。この小中一貫教育の交流活動は、恒例となりそうです。

お知らせ

とちのき5組の室賀寛子先生妊娠に伴い、学級運営支援として4月22日よりお世話になっていた、濱みすゞ先生は本日でお別れとなります。ありがとうございました。

8月21日(水)より、とちのき5組の学級運営支援を、現在自立生活支援員の笠原想一郎先生が担当します。また、新しい自立生活支援員として岩井あかり先生にお世話になります。

草取りの流儀 ～中洲クラブ～

中洲クラブの畑の作物は、講師の先生方に見守られて、すくすくと育っています。草取りも大切な作業の一つです。草取りにも流儀があることを初めて知りました。ただ取ればよいというわけではないのです。できる限り根を残さないように、ゆっくりと真上に抜いていきます。そうでないと、2・3日後にはもう草が育ってしまいます。話をよく聞いてあっという間に畑はきれいになりました。いよいよ次回7月27日は収穫です。とりたてのとうもろこしを味わいませんか。

